

中期的管理方針の変更(案)

魚種	資源水準		中期的管理方針		
	22年	28年 (27年)	現行	変更案	
さんま	太平洋北西部	中位・減少	中位・横ばい	漁獲量の増大により漁獲金額が減少する傾向に留意し、将来に向けて安定的な供給を確保する観点から、平成27年7月に設立された北太平洋漁業委員会(NPFC)における新たな保存管理措置の策定に向けた取組も踏まえ、資源に悪影響を与えない範囲内において、漁獲可能量を設定するものとする。	現行から変更せず。 (28年5月に変更済み)
すけとうだら	日本海北部	低位・横ばい	低位・横ばい	日本海北部系群及び太平洋系群については、近年の海洋環境等が資源の増大に好適な状態にあるとは認められない。このため、資源水準の低下が顕著となっている日本海北部系群については、資源の減少に歯止めをかけることを目指して管理を行うものとし、資源管理計画に基づく取組の推進を図るものとする。太平洋系群については、一定の親魚量を確保することにより資源水準の維持を基本として、漁獲動向に注意しつつ、管理を行うものとする。	日本海北部系群については、極めて低い資源水準で推移しており、かつ近年の海洋環境等も資源の増大に好適な状態にあるとは認められない。親魚量がこれまでの最低水準を下回らないよう注意しつつ、着実な資源の回復を基本方向として管理を行うものとし、資源管理計画に基づく取組の推進を図るものとする。太平洋系群については、一定の親魚量の確保を通じ、豊度の高い年級群の発生により資源水準を維持することを基本方向として、漁獲動向及び加入動向に注意しつつ、管理を行うものとする。
	太平洋	中位・横ばい	中位・減少		
	オホーツク海南部	低位・増加	低位・減少	その他の系群については、ロシア連邦の水域と我が国の水域にまたがって分布し、同国漁船によっても採捕が行われていて我が国のみの管理では限界があることから、同国との協調した管理に向けて取り組みつつ、当面は資源を減少させないようにすることを基本に、我が国水域への来遊量の年変動にも配慮しながら、管理を行うものとする。	
	根室海峡	低位・横ばい	低位・横ばい		
まあじ	太平洋	中位・減少	中位・減少	太平洋系群については、資源水準の維持を基本方向として、管理を行うものとする。	太平洋系群については、資源が減少傾向にあることから、減少に歯止めをかけることを基本方向として、管理を行うものとする。
	対馬暖流	中位・横ばい	中位・増加	対馬暖流系群については、大韓民国及び中華人民共和国等と我が国の水域にまたがって分布し、大韓民国及び中華人民共和国等においても採捕が行われていることから、関係国との協調した管理に向けて取り組みつつ、資源の維持若しくは増大することを基本に、我が国水域への来遊量の年変動も配慮しながら、管理を行うものとし、資源管理計画の推進を図るものとする。	現行から変更せず。 (語句の修正)
まいわし	太平洋	低位・増加	中位・増加	太平洋系群については、資源水準の維持若しくは増大を基本方向として、漁獲動向に注意しつつ、管理を行うものとする。	太平洋系群については、海洋環境が資源の増大に好適な状況になる可能性があることから、海洋環境や資源動向及び漁獲動向に注意しつつ、資源水準の維持(可能な場合には増大)を基本方向として、管理を行うものとする。

魚種		資源水準		中期的管理方針	
		22年	28年 (27年)	現行	変更案
まいわし	対馬暖流	低位・増加	中位・横ばい	対馬暖流系群については、大韓民国及び中華人民共和国等と我が国の水域にまたがって分布し、大韓民国及び中華人民共和国等においても採捕が行われていることから、関係国との協調した管理に向けて取り組みつつ、資源の維持若しくは増大することを基本に、我が国水域への来遊量の年変動も配慮しながら、管理を行うものとし、資源管理計画に基づく取組の推進を図るものとする。	現行から変更せず。 (語句の修正)
さば類	まさば太平洋	低位・横ばい	(低位・増加)	まさばの太平洋系群については、近年の海洋環境が当該資源の増大に不適な状態にあると認められないことから、優先的に資源の回復を図るよう、管理を行うものとし、資源管理計画に基づく取組の推進を図るものとする。	12月の資源評価の公表を踏まえて、必要に応じて変更の検討を行う。
	ごまさば太平洋	高位・減少	(高位・横ばい)	ごまさばの太平洋系群については、資源を中位水準以上に維持することを基本方向として、管理を行うものとする。	
	まさば対馬暖流	中位・増加	低位・増加	まさばとごまさばのその他の系群については、大韓民国及び中華人民共和国等と我が国の水域にまたがって分布し、外国漁船によっても採捕が行われていて我が国のみでの管理では限界があることから、関係国との協調した管理に向けて取り組みつつ、当面は資源を減少させないようにすることを基本に、我が国水域への来遊量の年変動も配慮しながら、管理を行うものとする。また、まさばについては資源管理計画に基づく取組の推進を図るものとする。	現行から変更せず。 (語句の修正)
	ごまさば東シナ海	中位・減少	中位・減少		
するめいか	冬季発生	中位・横ばい	(中位・減少)	高、中位にある資源が海洋環境の変化により大幅減少に転じる可能性があることから、資源動向の把握に努めつつ、海洋環境条件に応じた資源水準の維持を基本方向として管理を行う。資源水準の変動に際しては、関係漁業者の経営への影響が大きくなりすぎないように配慮を行うものとする。	12月の資源評価の公表を踏まえて、必要に応じて変更の検討を行う。
	秋季発生	高位・横ばい	(高位・横ばい)		
ずわいがに	日本海A	中位・横ばい	中位・横ばい	日本海系群、太平洋北部系群及び北海道西部系群については、資源の維持若しくは増大を基本方向として、安定的な漁獲量を継続できるよう、管理を行うものとする。特に、日本海系群については、その主たる生息域に日韓北部暫定水域が含まれており、同水域で大韓民国漁船によっても採捕が行われていることから、同国との協調した管理に向けて取り組むものとする。	現行から変更せず。
	日本海B	中位・横ばい	高位・横ばい		
	太平洋北部	中位・横ばい	中位・横ばい		
	北海道西部	中位・横ばい	中位・横ばい		
	オホーツク海	低位・増加	低位・減少	オホーツク海系群については、ロシア連邦の水域と我が国の水域にまたがって分布し、同国漁船によっても採捕が行われていて我が国のみでの管理では限界があることから、同国との協調した管理に向けて取り組みつつ、当面は資源を減少させないようにすることを基本に、我が国水域への来遊量の年変動にも配慮しながら、管理を行うものとする。	現行から変更せず。